

議案審議

こんな
議案を審議し
決めました

令和7年第4回定例会が8月22日から9月24日までの34日間の日程で開催されました。執行部から提出された議案は報告案件11件を含め40件で、その後追加案件1件が提出されました。また、意見書についても3件が提出されました。

8月22日
議案上程



9月1日
議案質疑



9月24日
討論採決



■ 報告	11件
■ 決算	9件
■ 補正予算	4件
■ 条例	8件
■ 人事	5件
■ その他	4件
■ 意見書	3件

今号ではこの中から5つをpickupします。結果の詳細は12頁をご覧ください。

PICK
UP

1

議案第66号

令和6年度甲賀市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の
認定を求めることについて

歳入決算額 84億3,640万4,759円

歳出決算額 84億1,913万3,087円

賛成多数で認定しました。

【国民健康保険とは？】

都道府県および市町村が保険者となって運営する公的な医療保険制度。他の医療保険制度に加入されていない全ての住民の方が対象。

反対討論

国保の税率が引き上げられ、増収を見込んだが、結果として新たな滞納を生み出すこととなった。異常な物価高が重なり、市民生活に大きな影響が見られる。誰もが健康で長生きするためには、予防に力を入れる必要がある。土曜日の集団健診の実施など、健診率を上げる工夫や保健指導に力を入れる対応をいただきたい。

賛成討論

苦渋の判断で保険料を引き上げられた。新たな未納が発生したという状況もあるが、前年度より収納率は上がっており、納付勧奨や早期対応等の対応をこまめにされた結果と評価する。保険事業では、特定健診の受診率が向上していることを評価する。予防にも一層の取組を期待する。

質疑応答

Q 所得階級別の加入者一人当たりの税額、並びに所得に対する負担割合はどれくらいか。

A 階級は、所得によって7つに分かれており、一人当たりの税額は、所得43万円以下の階級が2万3,115円、段階的に高額となり所得400万円超の階級が26万9,094円である。また、所得に対する負担割合は、所得43万円以下の階級が13.43%、所得43万円超から400万円以下は10%前後であり、所得400万円超が8.17%である。

Q 収納率について、新たに未納となったのはどれだけか。

A 新たに未納となった世帯は328世帯、滞納額は2,082万5,000円であり、納付勧奨や滞納処分等の早期対応により、全体として前年度より53世帯、732万2,000円減少している。

甲賀市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定を求めることについて

歳入決算額 25億5,889万4,554円

歳出決算額 25億1,056万1,245円

賛成多数で認定しました。

【後期高齢者医療制度とは？】

75歳以上の方(一定の障害と認定された場合は65歳から)がそれまでの健康保険に代わって加入する医療保険制度。医療費の自己負担割合は、世帯の所得などに応じて1割から3割。保険料は年金からの天引きや納付書などで納付。

反対討論

75歳に達すると強制的に加入させられるという制度に根本的な問題がある。その上で、現年度262万1,734円の収入未済があるが、中身を見ると低所得者の人が多い。その背景には2年に1度行われる保険料の引き上げが、未納に繋がっている。それと医療の問題は、受診率を上げて早期発見、早期治療の取組が大事。健康福祉部とも十分に連携を取り合って高齢者の健康づくりに力を入れてほしい。

賛成討論

制度そのものに賛成である。出産一時金の一部を後期高齢者の保険料から支援する仕組みや一定所得のある方の窓口負担を2割にする配慮措置が行われている。また部局横断で健康教室を行い、日常の健康を維持するという取組もされている。全庁的にも市民の皆様の健康に寄り添っていききたいという気持ちが見える努力姿勢は保たれていると判断する。

質疑応答

Q 令和6年度から後期高齢者の健診対象者が拡大されたが、健診事業の内訳、県内他市町との比較等について伺う。

A 病気の早期発見や健康づくりに役立てるために令和6年度から対象者が拡大され、対象者は1万3,681人で受診者が5,093人、受診率は約37.2%となっている。前年度の対象者は約4,000人で受診者が1,500人、受診率は36.7%であり、対象者を大幅に拡大した上で、受診率も少し上昇、県内では7番目から3番目になった。また、健診結果の中で、重症リスクのある方や未受診者の方への訪問等を実施していただいている。

Q 口座振替で納付率が上がったということだが、現在、口座振替でない方はどれくらいおられるのか。

A 全体の約85%の方は口座振替で年金等から徴収させていただいている。それ以外の方は、普通徴収という形で納付書によって徴収させていただいている。75歳になられてすぐの方には、口座振替をしていただけるように案内をしている。

高齢者数、高齢化率

(単位：人、%)

	H30年度末		R2年度末		R4年度末		R6年度末	
	高齢者数	高齢化率	高齢者数	高齢化率	高齢者数	高齢化率	高齢者数	高齢化率
水口地区	9,137	22.2	9,415	22.9	9,589	23.3	9,704	23.9
土山地区	2,625	35.2	2,651	36.8	2,688	38.8	2,691	39.8
甲賀地区	3,472	34.7	3,495	35.9	3,471	36.9	3,453	37.8
甲南地区	5,460	26.2	5,716	27.4	5,885	28.3	6,038	29.0
信楽地区	3,962	34.6	3,994	36.5	4,022	38.3	4,033	40.1
合 計	24,656	27.1	25,271	28.1	25,655	28.9	25,919	29.7

歳入決算額 85億2,852万2,898円

歳出決算額 83億9,395万859円

賛成多数で認定しました。

【介護保険とは？】

40歳以上の人全員が被保険者となって保険料を負担し、公費と合わせて運営されている。介護が必要と認定されたときに、サービス利用料の1～3割を負担して介護サービスを利用できる。

反対討論

市内の高齢化率は一層進んでいる。みんなが元気というわけではなくて、介護が必要な人もいる。介護保険サービスが大事だが、特別養護老人ホームは265人の待機者の方がいる。もう一つは利用料が高くて、利用を手控える人もいる。この点が改善されていない。このような課題を第10期の事業計画に必ず入れていただきたい。

賛成討論

高齢化率が年々増加するが、介護サービスの提供と財政運営の健全性を確保。また在宅で寝たきり高齢者を介護している介護者家族へ介護激励金を支給。エンディングノートの配布事業は経費を広告収入でまかない、コスト削減もされている。基金の積み立ても累計で9億5,287万円となり、将来を見据えてしっかり準備されている。

質疑応答

Q 介護認定者は4,813人と、前年度に比べ187人増えているが、その要因は何か。

A 介護認定率が上昇する75歳以上の高齢者数が増加傾向にあることが要因の一つと考える。また、コロナ禍での認定控えによる反動も影響していると推察している。

Q 介護保険料は、前年に比べ4,201万384円の伸びであるが、その要因は何か。

A 前年から全体で220人増加しており、特に高い段階が増加している。また、令和6年度から所得段階が12段階から14段階に変更したことにより、高額所得者の保険料が増額となっていることが要因であると考えられる。

Q 介護給付費準備基金について、1,562万3,000円の取り崩しがされているが、その内容について伺う。

A 給付費の増加に伴う保険料の不足を調整したため、当初予算で600万円、補正予算で962万3,000円の取り崩しを行った。

Q 市内特別養護老人ホームの待機者数は、昨年は延べ人数で767人、名寄せで369人おられた。直近の状況はどうか。

A 本年8月時点における待機者数は、延べ人数で546人、可能な範囲で名寄せすると265人で、昨年より減少している。

市内特別養護老人ホーム待機者数（基準日：令和7年8月1日 甲賀市被保険者のみ）

地域	施設名	定員数	待機者数	介護度別内訳				
				要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
水口地域	兆生園	55	44	2	3	19	9	11
	樹の郷	110	19	0	0	9	6	4
	レーベンはとがひら	112	127	7	5	59	34	22
土山地域	エーデル土山	65	118	5	5	45	36	27
	リトルブック（地域密着型）	29	51	2	2	18	17	12
	豊壽園	40	27	0	2	12	8	5
甲賀地域	甲賀荘	50	31	2	1	10	9	9
甲南地域	せせらぎ苑	68	81	2	4	34	23	18
信楽地域	信楽荘	100	48	2	2	16	18	10
名寄せ前待機者数合計		629	546	22	24	222	160	118
名寄せ後待機者数合計			265	10	15	106	82	52

PICK
UP

4

議案第79号

甲賀市職員の勤務時間、休憩等に関する条例の一部を
改正する条例の制定について

全員賛成で可決しました。

質疑応答

Q 妊娠・出産について申し出をした職員等に対する意向確認等を行い、出生時や育児期の両立支援や育児休業等を利用しやすい環境が整うと感じる。そこで、周知徹底をどのようにするのか。また、意識改革が必要だと考えるが、研修はされるのか。

A 周知については、人事課で把握している職員に対しては個別に周知を行う。また、全職員に対しても様々は方法で制度の周知を徹底していく。
意識改革については、今回の制度改革を含む休暇制度等の労務管理全般に関する研修を管理職対象に行うことを検討している。

PICK
UP

5

議案第71号

令和6年度甲賀市水道事業会計決算の認定を求めること
について

全員賛成で認定しました。

質疑応答

Q 石綿管の対応年数が過ぎているものが多いので早く更新すべきではないか。また、委託契約の基準について伺う。

A 予算の中で早急に対応していく。ガイドラインに基づいて行っている、一者随契は、その業者にしかできないものとなっている。

PICK
UP

6

議案第87号

令和7年度甲賀市一般会計補正予算(第5号)

全員賛成で可決しました。

質疑応答

Q 補正予算に上げられている費用は、投票区域再編によって投票率を下げないためにもどのような対策に当てられるのか？また支援の方法はどのようなものがあるのか？

A 投票所は49ヶ所の共通投票所、大型商業施設の期日前投票所、タクシーによる移動支援などを行う。補正はパソコンの導入で49ヶ所に1台ずつ、2,000人を超える投票所に1台ずつ計17台、予備で4台を購入。

9月定例会議決結果

■ 全員賛成で可決・認定・適任・採択したもの

	番 号	提案者	件 名
決算認定	議案第 69号	市長	令和6年度野洲川基幹水利施設管理事業特別会計歳入歳出決算の認定を求めることについて
	議案第 70号	市長	令和6年度甲賀市病院事業会計決算の認定を求めることについて
	議案第 71号	市長	令和6年度甲賀市水道事業会計決算の認定を求めることについて
	議案第 72号	市長	令和6年度甲賀市診療所事業会計決算の認定を求めることについて
	議案第 73号	市長	令和6年度甲賀市下水道事業会計決算の認定を求めることについて
人事	議案第 74号	市長	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて
	議案第 75号	市長	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて
	議案第 76号	市長	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて
	議案第 77号	市長	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて
	議案第 78号	市長	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて
条例改正	議案第 79号	市長	甲賀市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例の制定について
	議案第 80号	市長	甲賀市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定について
	議案第 81号	市長	甲賀市職員の旅費に関する条例の一部を改正する条例の制定について
	議案第 82号	市長	甲賀市駐車場条例の一部を改正する条例の制定について
	議案第 83号	市長	甲賀市立幼保連携型認定こども園条例の一部を改正する条例の制定について
	議案第 84号	市長	甲賀市下水道条例等の一部を改正する条例の制定について
	議案第 85号	市長	甲賀市病院事業設置等に関する条例の一部を改正する条例の制定について
	議案第 86号	市長	甲賀市住民基本台帳カードの利用に関する条例を廃止する条例の制定について
補正予算	議案第 87号	市長	令和7年度甲賀市一般会計補正予算（第5号）
	議案第 88号	市長	令和7年度甲賀市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）
	議案第 89号	市長	令和7年度甲賀市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）
	議案第 90号	市長	令和7年度甲賀市介護保険特別会計補正予算（第1号）
その他	議案第 91号	市長	和解及び損害賠償の額を定めることにつき議決を求めることについて
	議案第 92号	市長	契約の締結につき議決を求めることについて
	議案第 93号	市長	市道路線の認定につき議決を求めることについて
	議案第 94号	市長	契約の締結につき議決を求めることについて
意見書	意見書案第17号	岡田	南土土地先安定型産業廃棄物最終処分場建設計画の認可に対し慎重な対応を求める意見書の提出について

■ 賛否の分かれた議決結果

議案等の名称			会 派 名																				結 果			
	提案者	討 論		凛風会							自由民主党誠翔会					公明党		日本共産党			無会派					
		反対	賛成	出口 雅之	西田 忠	瀬古 幾司	西村 慧	橋本 恒典	谷永 兼二	田中 新人	橋本 律子	北田 麗子	中島 裕介	奥村 則夫	小倉 剛	田中 喜克	戎脇 浩	木村 眞雄	堀 郁子	西山 実	岡田 重美	山岡 光広		村木慶太郎	福井 進	糸目 仁樹
令和6年度甲賀市一般会計歳入歳出決算 の認定を求めることについて	市長	西山	橋本恒	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○	○	認定
令和6年度甲賀市国民健康保険特別会計 歳入歳出決算の認定を求めることについて	市長	山岡	木村	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○	○	認定
令和6年度甲賀市後期高齢者医療特別会計 歳入歳出決算の認定を求めることについて	市長	山岡	北田	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○	○	認定
令和6年度甲賀市介護保険特別会計歳入 歳出決算の認定を求めることについて	市長	山岡	出口	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○	○	認定
「核抑止」ではなく核兵器禁止条約の批准 を求める意見書の提出について	西山	木村	岡田	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	○	○	●	○	●	否	
OTC類似薬の公的保険外しを中止するよう 求める意見書の提出について	山岡	中島	西山	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	○	○	●	○	●	否	

○…賛成、●…反対

※田中將之議員は、議長のため採決に加わらない